

消化器外科 I に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝細胞癌新規悪性度バイオマーカー候補 FABP5 (Fatty Acid Binding Protein 5) の発現、機能解析

[研究機関] 北海道大学大学院医学研究科消化器外科学分野 I

[研究責任者] 横尾 英樹 (消化器外科 I・助教)

[研究の目的] FABP5 が肝細胞癌手術後の転移、再発に対して新たな指標となるか、および新しい治療のターゲットとなるかについて調べます。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肝細胞癌の患者さんで、1997年1月から2006年12月の間に研究用の血液、組織検体の提出、保管に同意された方

●利用する検体およびカルテ情報

検体：血液、切除組織検体（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：年齢、性別、肝炎ウイルスの既往、疾患名、治療内容、画像検査結果、腫瘍マーカー含む一般血液検査値、病理結果、再発の有無、予後など

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学大学院医学研究科消化器外科学分野 I

担当医師 横尾 英樹

電話 011-706-5927 FAX 011-717-7515